

2026年4月11日(土)―6月14日(日)

アニマルズ
in
朝香宮邸



ANIMALS
in THE RESIDENCE of
PRINCE ASAKA



開館時間 | 10:00―18:00 (入館は閉館の30分前まで)
休館日 | 毎週月曜日 *ただし、5月4日は開館、5月7日(木)は休館
Hours | 10AM―6PM Last admission at 5:30PM
Closed | Mondays (except May 4), May 7
主催 | 東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都庭園美術館
年間協賛 | 戸田建設株式会社、ブルームバーグ
Bloomberg Van Cleef & Arpels



日時指定予約制
Timed Entry System

Saturday, April 11–Sunday, June 14, 2026

2026年4月11日(土)―6月14日(日)

アニマルズ in 朝香宮邸



1920年代、フランス・パリで当時全盛期を迎えていたアール・デコに触れた朝香宮鳩彦王・允子妃は、帰国後にアール・デコスタイルを取り入れた邸宅を建てました。これこそが、現在、東京都庭園美術館の本館となっている旧朝香宮邸です。主要な部屋の内装は、アンリ・ラパンやルネ・ラリックなどの芸術家たちが手がけ、また、全体の設計は宮内省内匠寮の技師が担い、1933年に竣工しました。

1983年に美術館として開館して以降、当館では旧朝香宮邸の建物に注目した展覧会を行ってきました。今年は「アニマルズ」をテーマとし、当館の建物の魅力を探ります。朝香宮邸では、白孔雀や鶴、犬、ウサギなども実際に生活していたほか、その内装にはたびたび動物が登場します。本展では、様々な作品や資料を通して、こうした朝香宮邸の中の動物に注目します。

カーテンを開け放つことで新緑の美しい庭園を臨みながら、宮邸時代の家具や調度品を用いて邸宅の雰囲気再現する本展。往時に思いを馳せながら、唯一無二の建築空間や室内装飾をご堪能ください。

ANIMALS in THE RESIDENCE of PRINCE ASAKA

写真撮影について
会期中、会場内の写真撮影が可能です。ただし、一部制限する場合があります。当館ウェブサイト等で諸注意をご確認いただき、撮影をお楽しみください。

関連プログラム
講演会
「私たちは動物をどう捉えてきたか～旧朝香宮邸の動物を踏まえて」
講師|成島悦雄(日本動物園水族館協会顧問、元井の頭自然文化園園長)
日時|2026年4月18日(土)14時30分～16時
場所|東京都庭園美術館 新館ギャラリー2
参加費|無料(当日有効の展覧会チケットが必要)
定員|80名(事前申込制・応募者多数の場合抽選)
サポート|手話通訳・文字表示支援あり
※2026年3月16日(月)より、当館ウェブサイトからお申込み可能

ワークショップ
「自分で作った色紙でカラフル動物切り絵」
絵の具を使ってオリジナルの色紙を作って、切り絵で生き物を作りましょう！
講師|佐々木愛(美術作家)
日時|2026年5月16日(土)14時30分～16時30分
場所|東京都庭園美術館 新館ギャラリー2
参加費|無料(当日有効の展覧会チケットが必要)
対象|3歳～小学6年生 ※小学3年生までの参加者は保護者の参加が必須です
定員|20名(事前申込制・応募者多数の場合抽選)
※2026年4月13日(月)より、当館ウェブサイトからお申込み可能

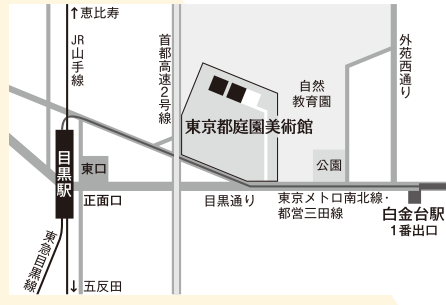
庭園ツアー
当館学芸員とともに庭を巡り、旧朝香宮邸に暮らした動物たちの痕跡を辿ります。
日時|2026年5月23日(土)、5月24日(日)各日14時30分～15時
参加費|無料(当日有効の展覧会チケットが必要)
定員|各日20名程度(事前申込制・応募者多数の場合抽選)
サポート|5月24日(日)のみ手話通訳あり
※2026年4月20日(月)より、当館ウェブサイトからお申込み可能
※天候により中止となる場合があります

孔雀の舞
久伊豆神社(埼玉県さいたま市岩槻区)の春季例大祭において毎年奉納される「孔雀の舞」。同神社には、朝香宮家が飼育していた孔雀のうち3羽が1938年に奉納されました。孔雀奉納80年祭が行われた2018年に創作された舞を、当館で特別に披露します。

出演者|開智中学・高等学校(岩槻IB探究部)
日時|2026年4月26日(日)①11時～ ②14時～(各回10分程度)
場所|東京都庭園美術館 芝庭 ※雨天中止
参加費|無料(当日有効の展覧会チケットまたは庭園チケットが必要)

アクセス Access
[目黒駅]JR山手線 東口／東急目黒線 正面口より徒歩7分
[白金台駅]都営三田線／東京メトロ南北線 1番出口より徒歩6分
〒108-0071 東京都港区白金台5-21-9
5-21-9, Shirokanedai, Minato-ku, Tokyo

お問い合わせ Inquiry
TEL|050-5541-8600(ハローダイヤル)
+81(0)50 5541 8600
(Hello Dial operator service)
URL|www.teien-art-museum.ne.jp
SNS|@teienartmuseum



表面:テオドル・マドセン(デザイン) ロイヤル・コペンハーゲン(製造)《ペンギン》1902年頃 東京都庭園美術館蔵／東京都庭園美術館本館 大食堂／フランソワ・ボンボン《シロクマ》1921-1924年 群馬県立館林美術館蔵／ルネ・ラリック 花瓶《インコ》1919年 東京都庭園美術館蔵／ウォルター・ロタン《キリン》1939年(1968年制作) 東京都庭園美術館蔵／東京都庭園美術館本館 ベランダ裏面:フランソワ・ボンボン《大黒豹》1930-1931年 群馬県立館林美術館蔵／[参考画像]ルネ・ラリック 花瓶《白鷺》1926年

東京都庭園美術館
TOKYO METROPOLITAN TEIEN ART MUSEUM



フラットデー G(ALL)ERY Day
障害がある方も、赤ちゃん連れの方も、だれもが気兼ねなく来館できる日

フラットデー開催日はゆとりある環境づくりのため、通常よりも入場者数を制限いたします。また、会話を伴うツアーがあるなど、通常と違う点がございます。あらかじめご了承ください。

ゆったり鑑賞日 Leisurely Art Appreciation Day
日時|2026年5月13日(水)10時～18時(入館は閉館の30分前まで)

ベビーアワー Baby Hours
日時|2026年5月27日(水)10時～15時(本館内でベビーカーを利用できる時間)

観覧料 Admission
一般:1,000(800)円 大学生(専修・各種専門学校含む):800(640)円
Adults ¥1,000(¥800) College and vocational students ¥800(¥640)
高校生および65歳以上:500(400)円
High school students and Seniors (65 and over) ¥500(¥400)
()内は20名以上の団体料金 Figures in parentheses are group admission fees (for groups of 20 or more)

中学生以下は無料(予約不要)／身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・被爆者健康手帳をお持ちの方とその介護者2名は無料(ミライID含む)(予約不要)／教育活動として教師が引率する都内の小・中・高校生および教師は無料(事前申請が必要)／第3水曜日(シルバーデー)は65歳以上の方は無料(予約不要)
[国立科学博物館付属自然教育園との観覧料相互割引実施予定]

※本展は**日時指定予約制**です。ご来館前に当館ウェブサイトよりチケットをご購入ください。
※5月13日(水)・27日(水)はフラットデー開催日のため、通常よりも入場者数を制限いたします。あらかじめご了承ください。
Admission to the museum is by timed entry system.
Tickets may be purchased in advance from the website.

最新情報は、当館ウェブサイトをご確認ください。Please see our website for more details.